# 事務事業評価シート

評価対象年度 平成 20 年度

## 【事務事業の基本的事項】

事	務	事	業	名	河川愛護事業										
担	当	課	係	名	建設	詩	監理	里 係	作成者	Ī	<b>武藤義彦</b>				
445	A +1 -		_	,	施策の大綱	施策の大綱 共に参加し行動する市民協働のまち									
総 位	合言 置	一画	_	のけ	基本計画	基本計画 市民参画と協働のまちづくり									
1	<u>ы н</u>			.,	主要施策	市民参加の			104 ~ 106						
予	算	費		目	一般	会計 8 款	十木費	3 項 河	]川費 1	1 目 🤃	河川総務費				
事	業	期	Ŋ.	間	平成 年	度 ~ 平成	年度	新規/継	続の区分		継続				
性	質	×	<u> </u>	分	□ 市民サ	ービス 🗌	公共事業	施設維持管	理 🔽 補助	]金 🗌	内部管理				
根	拠	法	令	等											
事	務	×	<u> </u>	分	☑ 自治	事務	□ 法定受	託事務							
運	営	方	<u> </u>	法	□ 直 営	直営	(一部民間委託)	民間	委託(全部)	<b>✓</b>	補助				

#### 【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	県管理河川の除草作業等を地域(集落)が連携して行う。						
事業の目的・意図 (どういう状態に したいのか)	地域住民が共に協力し地域の環境美化に努める。						
事業の内容 (どのような業務、 活動を行うのか)	堤防除草、花の植栽、除草剤散布等の実施						

### 【事務事業の推移】

		I	頁	目		単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	
	ンエチャ				目標	団体	22	22	22	
	活動 指標		団体数		実績	団体	22	22	22	
効果	10.192				達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
果	成果				目標	箇所	22	22	22	
	指標	作	業実施箇戶	听数	実績	箇所	22	22	22	
	11 1%				達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
		項	目		総事業	費	18年度決算額(千円)	18年度決算額(千円) 19年度決算額(千円)		
	事業	<b>養貴(人件</b>	費を除く	) (A)			982	962	1,171	
	人	件	費	(B)			1,178	1,211	1,189	
		職	員	数			0.15	0.15	0.15	
投 下		職員平	均人件	‡ 費			7,853	8,071	7,925	
$\Box$		(A) + (B)	投下コス	7			2,160	2,173	2,360	
スト		国庫	支 出	金						
ľ	財	県 支	出	金			547	750	600	
	源一内—	地	方	債						
	訳	そ	の	他						
		一 般	- 般 財 源				1,613	1,423	1,760	
単位	活動	指標1単位)	当たりコス	ト(円)			98,182	98,773	107,273	
コスト	市目	民1人当たり	)のコスト	·(円)			68	69	76	

#### 【事務事業の今までの成果】

当初は草刈作業だけの団体が多かったが、最近は花の植栽や除草剤散布作業を行う団体も増えている。

#### 【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	ここ数年、予定交付額(管内調整)が増額されている。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	新規団体の問い合わせが増えている。

#### 【一次評価】

判 定	Ę	業	の	方	向	性	判	定	に	至	つ	た	理	由	
	Α	現状のま	きま継続 (	実施)											
	B 1	見直しの	)上で継続	5(拡大	()										
	B 2 見直しの上で継続(手段改善等)														
	B 3	見直しの	)上で継続	も(縮小	١)		+ P (	N+2+	L	ın 🖶	t√c I	<b>ブ</b> ハ	ァ <b>声</b> -	wっ ち	
A	C 1	大幅な見	見直しの上	で継続	. (拡大	)	リ、今後							業であ	
/ \	C 2	大幅な見	見直しの上	で継続	〔手段	改善等)		X O ME	בייטני כ	・ロノ小只	V 1 O	CVI	` 0		
	C 3	大幅な見	直直しの上	で継続	(縮小	)									
	D	休止・廃	趾 ( 統合	を含む	)を検討	する事業									
	Е	終了(完	成及び目的	りを達成	し終了し	ノた事業)									

一次評価の判定がB~Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容(改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。)

#### 【二次評価】

判	定		判	定	に	至	つ	た	理	由
A		地域住民の協 要があると考		河川環均	竟の整備	に積極的	こし取り	狙む事業:	であり、	引き続き実施する必

